

第1回ファン・プロジェクト・まくべつを開催しました！

令和2年10月24日（土）に明野ヶ丘公園や幕別のまちについて考える「ファン・プロジェクト・まくべつ」がスタートしました！

大人17名、小学生12名が集まり、明野ヶ丘公園について、幕別のまちについてワークショップを行いました。大人も小学生も自由な発想でアイデアを出し合い、わいわいにぎやかでした。



大人チーム

●現地確認

まずは明野ヶ丘公園を現地確認しました！

ピラ・リに登り、周辺のまちや畑、遠くに見える山々を見ました。

公園内を散策し、紅葉に染まった豊かな木々や古くなりつつある遊具を確認しました。



紅葉も
きれいでした！



●ワークショップ

「こうなったらいいな明野ヶ丘公園・幕別のまち」

会場に戻り、“まくべつプレストカード”を使って「こうなったらいいな明野ヶ丘公園・幕別のまち」について話しました。

※まくべつプレストカードとは、集団で自由度の高いアイデアを出し合うため幕別町にちなんだキーワードが絵で描かれたカード



▲まくべつプレストカード

プレストで生まれたアイデア（一部）

●こうなったらいいな明野ヶ丘公園

- ・町民が関わって作り上げる公園づくりをしたい！
- ・木登りができたり、大人も子どもも自由に使いこなせる公園にしたい。
- ・自然や星空、ピラ・リなどすでにあるものをより活かしていく方法を考えたい。
- ・キャッチコピーを作るなど効果的な広報が必要！



など



など

●こうなったらいいな幕別のまち

- ・子どもたちが「幕別と言えばこれ！」と言えるものを残せるように今の大人が頑張らないといけない
- ・魅力的なお店や活動があるので、それらが連携して取り組めるとより波及力があるのではないかな。



小学生チーム

●ワークショップ「みらい物語をつくろう！」

明野ヶ丘公園と幕別の未来をテーマに起承転結に分けた「みらい物語」を作成してもらいました！

結末の「結」で明野ヶ丘公園や幕別はどうなるのか！？お楽しみに！



起

魔法使いの女の子が歩いているとどこからか「明野ヶ丘公園を作れ」という声がきこえ、公園づくりを始めることに！

承

女の子はピラ・リの機械化や町の特産品を売るカフェを開きました。そんなとき埋まっていたじゃがいもを見つけます。

転

じゃがいもを見つけた女の子はコロッケをつくりカフェで販売すると一躍有名に！しかし、まずいという理由で売れなくなってしまふ...

結

どんな結末になるのか！？
次回の開催をお楽しみに！